

文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業 微細加工ナノプラットフォームコンソーシアム
第3回 広島大学・山口大学・香川大学・FAIS 合同シンポジウム

小倉AIMビル 3F 311~313会議室 **2018.12.4 TUE** 13:00~17:00

文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業は、全国37の研究機関が緊密に連携して、最先端のナノテクノロジー設備の利用機会を提供します。本合同シンポジウムでは、中国四国九州の4機関が連携して、利用成果や各実施機関の特徴的支援技術を紹介し、まだ本事業を利用されていない方々への利用のきっかけや課題解決への糸口を提供します。本事業を利用していただくことで、研究開発レベルの向上や試作期間の短縮化、さらには産学連携や異分野融合によるイノベーションの創出に貢献します。

参加無料
※意見交換会は、3,500円
17:10~19:00 315会議室

基調講演



新海 征治 氏
九州大学名誉教授
(高等研究院 特別主幹教授)

講演者プロフィール：
分子機械のバイオニアとして大変多くの研究成果をあげられ、国際的にも高い評価を得ておられます。平成29年秋の叙勲では、瑞宝中級章を受章されました。現在は、九州大学高等研究院特別主幹教授として、次世代を担う若手研究者の育成に尽力されておられます。

『分子認識を基盤とする"強制的"分子集合と機能創出』

講演者からのメッセージ：
分子機能を創出する場合、一分子の精緻な設計による方法もありますが、分子集積による方法の方が簡便で多様性が出せるという利点があります。しかし、単純な分子集積では最安定な会合体に落ち着くことが多く、機能創出という観点からは面白みに欠けます。これに分子認識の概念を組み込めば、準安定状態、非平衡状態などの複雑系へと展開が可能となり、多様な機能創出に繋がります。

プログラム ※詳細は裏面へ

- 13:00~ 開会の挨拶
- 13:15~ 基調講演
- 14:05~ 成果報告 (4件)
- 休憩 15分
- 16:00~ 機関紹介
(広島大学、山口大学、香川大学、FAIS)
- 16:52~ 閉会の挨拶



会場アクセス <http://convention-a.jp/access/>

- 会場アクセス
- ・JR小倉駅から：徒歩5分
 - ・福岡空港から：地下鉄、新幹線で40分
 - ・北九州空港から：車で約30分、バスで55分
 - ・北九州都市高速道路 小倉駅北ランプから：車で3分

【会場】西日本総合展示場 AIMビル3階 311~313会議室
(北九州市小倉北区浅野3-8-1)

お問合せ先
 広島大学 Tel : 082(424)6265 E-Mail : nanofab@ml.hiroshima-u.ac.jp
 山口大学 Tel : 0836(85)9993 E-Mail : nanotech@yamaguchi-u.ac.jp
 香川大学 Tel : 087(887)1873 E-Mail : nanoplatform@ao.kagawa-u.ac.jp
 FAIS Tel : 093(695)3007 E-Mail : nano01@hibikino.ne.jp

お申込みはこちら → <https://www.ksrp.or.jp/fais/mic/reserve/academy/index.php?form=71>

主催 広島大学 ナノデバイス・バイオ融合科学研究所、山口大学 大学研究推進機構 微細加工支援室、
 香川大学 産学連携・知的財産センター ナノテクノロジー支援室、(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)
 共催 北九州市
 協賛 ナノテクノロジープラットフォームセンター、ひびきの半導体アカデミー
 後援 九州大学、(一財)九州産業技術センター、(公財)九州先端科学技術研究所、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会、
 (一社)電気学会九州支部、(一社)日本真空工業会、(一社)日本電子デバイス産業協会、ふくおか産学共創コンソーシアム(五十音順)

文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業 微細加工ナノプラットフォームコンソーシアム
第3回 広島大学・山口大学・香川大学・FAIS 合同シンポジウム

平成30年12月4日

小倉AIMビル 3F 311～313会議室
 315会議室

シンポジウム 13:00～17:00
 意見交換会 17:10～19:00

プログラム

開会の挨拶	13:00 ~ 13:05		<u>松永 守央</u> (公財)北九州産業学術推進機構 理事長
挨拶	13:05 ~ 13:15	合同シンポジウム開催にあたって	<u>秋永 広幸</u> (小寺代表代理) 微細加工プラットフォーム代表機関(京都大学)
基調講演	13:15 ~ 14:05	分子認識を基盤とする“強制的”分子集合と機能創出	<u>新海 征治</u> 氏 九州大学名誉教授 (高等研究院 特別主幹教授)
成果報告1 (支援機関:広島大学)	14:05 ~ 14:30	電子線リソグラフィーを利用したFe-Si系横型スピナルブ素子の作製	<u>吉武 剛</u> 氏 九州大学大学院総合理工学研究院 准教授
成果報告2 (支援機関:山口大学)	14:30 ~ 14:55	スピン流の計測技術	<u>福岡 康裕</u> 氏 九州工業大学 大学院情報工学研究院 電子情報工学研究系 准教授
成果報告3 (支援機関:香川大学)	14:55 ~ 15:20	マイクロピラー構造等を用いた1分子DNA解析用マイクロ流体チップの開発	<u>平野 研</u> 氏 産業技術総合研究所四国センター 健康工学研究部門 主任研究員
成果報告4 (支援機関:FAIS)	15:20 ~ 15:45	循環腫瘍細胞の誘電特性測定用デバイスの開発	<u>江口 正徳</u> 氏 呉工業高等専門学校 電気情報工学分野 助教
休憩 15分			
機関紹介 広島大学	16:00 ~ 16:13	半導体デバイス作製・要素技術支援及び短納期CMOS作製支援の紹介	<u>田部井 哲夫</u> 広島大学ナノデバイス・バイオ融合科学研究所 特任准教授
機関紹介 山口大学	16:13 ~ 16:26	電子線レジストとその作製プロセスの開発	<u>浅田 裕法</u> 山口大学大学院創成科学研究科 教授, 微細加工支援室支援研究員
機関紹介 香川大学	16:26 ~ 16:39	シリコンプロセスの洗練による高機能センシングデバイスの創製	<u>高尾 英邦</u> 香川大学 微細構造デバイス統合研究センター長 兼 香川大学創造工学部 教授
機関紹介 FAIS	16:39 ~ 16:52	CMOS ICプロセス一貫開発支援と超小型変位センサの製作	<u>安藤 秀幸</u> (公財)北九州産業学術推進機構 ものづくり革新センター 高度専門技術者
閉会の挨拶	16:52 ~ 17:00		<u>横山 新</u> 広島大学 ナノデバイス・バイオ融合科学研究所 研究所長 教授

FAX参加申込書 093(695)3007 (12/4 第3回合同シンポジウム)

ご所属	お名前	E-mail	意見交換会のご参加 (する・しない)
			(する・しない)
			(する・しない)
			(する・しない)

お申込み〆切11月30日(金)

※当日受付もしており事前申込無しでもご参加頂けますが、資料等の準備の都合上、できるだけ事前申込のうえ、ご参加頂きますようお願い申し上げます。

お申込みはこちら→ <https://www.ksrp.or.jp/fais/mic/reserve/academy/index.php?form=71>

意見交換会

17:10より意見交換会を行います。
 (同会場315会議室にて会費3,500円)
 皆様のご参加をお待ちしております。

**ポスター・
 成果品展示会**

同会場315会議室にて展示しております。
 休憩や意見交換会のお時間にご覧ください。